

第2学年 国語科指導案

平成29年11月30日(木)5校時
授業者 教諭 山下 光子

1. 単元名 音読げきをしよう (「お手紙」光村図書 2年生)

2. 重点指導事項

C 読むこと (1)ウ 場面の様子について、登場人物の行動を中心に想像を広げながら読むこと。

3. 言語活動

(2)イ 物語の読み聞かせを聞いたり、物語を演じたりすること。

4. 指導目標

- 自分が感じた物語のおもしろさが伝わるように、音読劇をしようとする。(関・意・態)
- 手紙を書く楽しさを知り、物語の登場人物に言ってあげたいことを手紙に書くことができる。(書くこと)
- 場面の様子について、登場人物の行動や会話を中心に想像を広げながら読み、声の出し方などを工夫して音読劇をすることができる。(読むこと)
- 主語と述語の関係を理解することができる。(言語についての知識・理解・技能)

5. 単元について

<p>○ 児童観</p> <ul style="list-style-type: none">・年間の読書冊数が150冊を超える児童が2名、30冊以下の児童が2名と個人差がある。・自分の気持ちや感想を書くことに対して苦手意識をもっている児童が1名いる。・文章をもとに登場人物の気持ちを想像することが苦手な児童もいる。・話を読む中で、だれがどうしているのかを正しく読めていない児童もいる。	<p>○ 題材観</p> <ul style="list-style-type: none">・本教材は、自分勝手ながまくんと、優しいかえるくんが登場し、いずれも2年生の心には、ぴったりとその心が感じ取れるお話である。・登場人物に手紙を書くことは、2年生にとって取り組みやすい活動である。・「〇〇が言いました。」を除くと、七割以上が会話文からなり、登場人物の心情をみごとに表している。・「〇〇が言いました。」という表現が多く、主語と述語を確認しやすい教材である。
---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

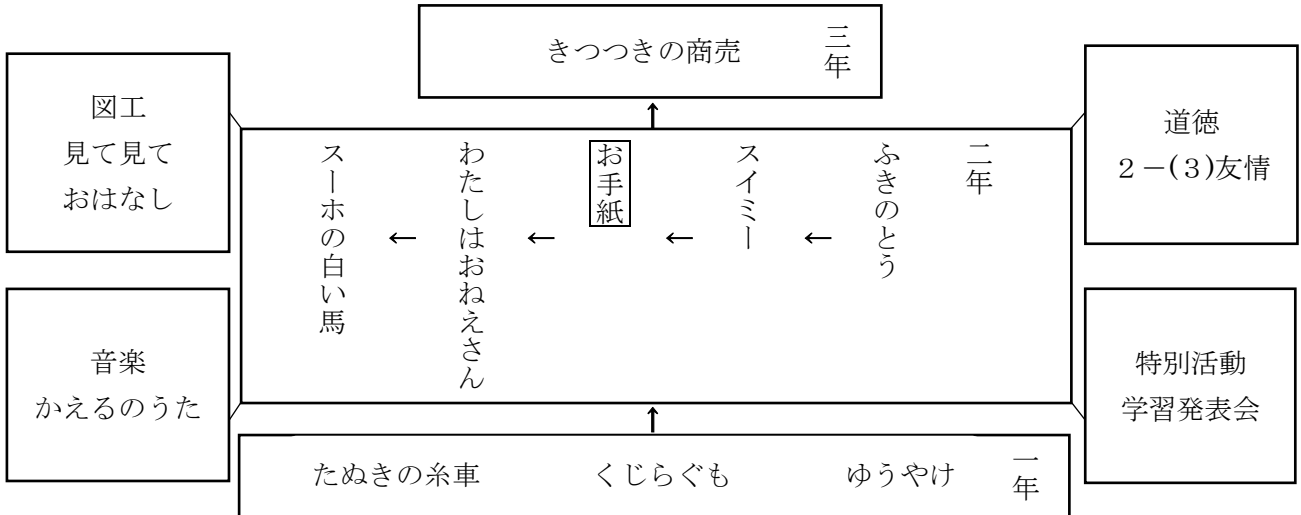
○ **指導観**

- ・登場人物の行動と会話から場面の様子を想像する読みの力をつけることを目的として、声だけでなく、簡単な体の動きを加えて表現するペープサートを用いた音読劇を言語活動として設定する。
- ・ペープサート劇を通して登場人物の気持ちをとらえさせた後に、登場人物に手紙を書く活動を行うことにより、考えを書くことに苦手意識をもっている児童も手紙が書けるようにする。
- ・どんな読み方、動かし方をすればよいかを考えさせ、作品の読みを深めることにつなげる。
- ・本文の役割読みにより、誰のセリフかがわかりにくいことを実感させ、主語と述語の学習に必要感をもって取り組ませる。その後、本文の読み取りに入ることで学習を定着させる。

6. 単元の評価基準

国語への関心・意欲・態度	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
○自分が感じたおもしろさが伝わるように、音読劇をしようとしている。	○手紙の良さに気付いて、自分の思いを手紙に書くことができる。	○人物の気持ちを想像し、物語の様子が伝わるように工夫して音読することができる。	①主語と述語の関係を理解することができる。 ②新出漢字を習得し、語句の意味を理解できる。

7. 他教科, 他の領域, 他の単元とのつながり (カリキュラム・マネジメント)



8. 指導計画 (全14時間)

		ねらい	主な学習活動	指導上の留意点	
一次	必要感を持つ	1	<ul style="list-style-type: none"> ・言語活動(ペープサート劇)と出会い, 学びへの意欲と必要感をもつ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生に対してもっと仲良くなり, ともだちっていいなと思えるようなお話を, ペープサート劇で聞かせるという言語活動を知る。 ・「お手紙」の範読を聞き, 感想(どの登場人物の役をしたいか)を話し合う。 ・場所の移り変わりに着目して場面分けをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・音読劇に意欲をもたせ, 自分がどの登場人物の役をしたいか考えさせる。 <p>【関】</p> <p>【読】</p>
二次	言葉の力を高める	2	<ul style="list-style-type: none"> ・学習の見通しを持つ。(学習計画) ・新出漢字を習得する。 ・難しい言葉の意味を理解する。 ・音読して理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習計画について話し合う。 ・新出漢字を学習する。 ・難しい言葉の意味を確認する。 ・すらすら読めるように, 教材文をくり返し音読する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・初発の感想をもとに学習計画をつくり, 学習の見通しをもたせる。 ・新出漢字の書き順, 意味, 使い方などを示す。 ・理解すべき語句の意味を示す。 <p>【言】①</p> <p>【言】②</p>
		3	<ul style="list-style-type: none"> ・主語, 述語が使われていることに気づき, その関係を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主語と述語を知る。 ・主語と述語は, どのように見つければ良いか分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主語は「は」「が」, 述語は「ました」「だ」を根拠にさせる。 <p>【言】①</p>
		4	<ul style="list-style-type: none"> ・主語, 述語が使われていることに気づき, その関係を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主語や述語がないと, 相手に自分の思いや考えが伝えられないことを知る。 ・主語と述語をはっきりさせて文を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主語や述語がはっきりしない文章には, 主語や述語を補わせて書かせる。 <p>【言】①</p>
		5	<ul style="list-style-type: none"> ・場面ごとに人物の行動と会話を整理する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・場所の移り変わりに着目して場面分けをする。 ・二人の行動と会話を場面ごとに整理する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誰が何をするのかについて気をつけ, 内容を確認する。 <p>【読】</p>
		5	<ul style="list-style-type: none"> ・場面ごとに人物の行動と会話を整理する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・場所の移り変わりに着目して場面分けをする。 ・二人の行動と会話を場面ごとに整理する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誰が何をするのかについて気をつけ, 内容を確認する。 <p>【読】</p>

	6	<ul style="list-style-type: none"> 第一場面を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> 第一場面の手紙が来なくて悲しむがまくんの様子を読み取る。 【課】「ああ。いちども。」はどのように読めばいいだろうか。 【ま】かなしくてふしあわせなかんじに読めばよい。 【ボ】声の高さ 【つ】自分がペープサート劇をするお話に音読の工夫を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 根拠となる部分に線を引く。 【中】大きな声で明るく音読していいのですか。 <p>【読】</p>	
	7	<ul style="list-style-type: none"> 第二場面を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> 第二場面の家に帰ったかえるくんはどうしたのかを読み取る。 【課】手紙をあずけたかえるくんはどんなようすだっただろうか。 【ま】いそいでいていきが切れていて、ワクワクしているようす。 【ボ】ペープサートのうごき 【つ】自分がペープサート劇をするお話に音読の工夫を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 根拠となる部分に線を引く。 【中】「急いでいる様子はどのようにあらわすことができますか。」 <p>【読】</p>	
	8	<ul style="list-style-type: none"> 第三場面前半を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> 手紙を待つことをやめたがまくんの様子を読み取る。 【課】「きょうだって同じだろうよ」は、どのように読めばいいだろうか。 【ま】元気がなさそうに読めばよい。 【ボ】声の大きさ 【つ】自分がペープサート劇をするお話に音読の工夫を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 人物の行動が書かれているところに注目させる。 【中】「どうしてがまくんはベットで寝ていたのでしょうか。」 <p>【読】</p>	
	9 本時	<ul style="list-style-type: none"> 第三場面後半を読み取る。 	<ul style="list-style-type: none"> ふたりが幸せな気持ちで座っていることを読み取る。 【課】「とてもいいお手紙だ」は、どのように読めばいいだろうか。 【ま】しあわせそうに読めばよい。 【ボ】登場人物の様子（挿絵） 【つ】自分がペープサート劇をするお話に音読の工夫を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 人物の行動が書かれているところに注目させる。 【中】手紙はまだ届いていないのに、幸せなのはなぜでしょう。 <p>【読】</p>	
	10	<ul style="list-style-type: none"> 「お手紙」の登場人物に向けて手紙を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 誰に手紙を書くかを考える。 手紙で伝えたいことを考える。 構成を確かめて手紙を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> 19ページを参考にさせる。 <p>【書】</p>	
	11	<ul style="list-style-type: none"> 手紙を読み合い、感想を話し合う。 	<ul style="list-style-type: none"> 手紙を読み合い、手紙をもらった人物になったつもりで感想を話し合う。 単元の学習を振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> 手紙をもらった人物になったつもりで聞かせる。 <p>【書】</p>	
	三次 充実感をもつ	12	<ul style="list-style-type: none"> セリフの言い方、動き方を考えて、劇の練習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 3人1組のグループごとに分かれて、それぞれのお話のペープサート劇の練習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 役を決めて練習する。 <p>【読】</p>
		13	<ul style="list-style-type: none"> セリフの言い方、動き方を考えて、劇の練習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 3人1組のグループごとに分かれて、それぞれのお話のペープサート劇の練習をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 役を決めて練習する。 <p>【読】</p>

14	<ul style="list-style-type: none"> グループごとに音読劇を発表し、感想を伝え合う。 	<ul style="list-style-type: none"> グループごとに音読劇を発表する。 友達の良かったところを発表する。 	<ul style="list-style-type: none"> 各グループの発表を聞き、良い点を中心にふり返らせる。 <p>【読】</p>
----	---------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------

9. 本時の学習

(1) 本時の目標

○場面の様子を想像してペープサートを動かしながら音読することができる。

(2) 授業仮説

- 「ねりあげる」の過程を、一人調べの結果を出し合う段階と、中心発問によってより深く考えさせる段階に分けることによって、場面の様子を想像しようとする。
- 「つなげる」過程において、本時の学びを「ポイント」として示すことで、自分なりにお話をペープサート劇で表現することができる。

(3) 展開

過程	学習活動	支援の活動の留意点
つかむ 10分	<ol style="list-style-type: none"> めあて（学習問題）を確認する。 学習計画を参考に、本時の課題を自分なりに考える。 自分なりの課題を発表し、みんなで全体の課題（本時の課題）を考える。 発表し、本時の課題をつかむ。 <p>【課題】</p> <p>「とてもいいお手紙だ」は、どのように読めばいいだろうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 言語活動の内容を確認する。 教室に掲示している学習計画を参考にさせる。 ノートに書かせる。困っている児童には個別指導を行う。 板書と同時にノートに書かせる。 一斉読みさせ、解決意欲を高める。
しらべる 15分	<ol style="list-style-type: none"> 課題解決の見通しを立てる。（予想される見通し） 予想・うれしそうに読む。 ・しあわせそうに読む。 ・ありがとうという気持ちで読む。 方法・本文を読む ・気持ちがわかる言葉に線をひく。 見通しを発表し合う。 自分で決めた方法で一人調べをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 見通しを立てる時間を確保する。 1つ見通しを立てた児童には、別の見通しを考えるように声かけをする。 ノートに書かせる。 全員が1つは見通しを書けたことを確認する。 困っている児童には個別指導をする。
ねりあげる 15分	<ol style="list-style-type: none"> 調べた結果を発表し合い、相互に深め合う。 <p>○ねりあげの手順</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 がまくんの気持ちを発表し、それをペープサートで表現する。 2 発表を見て良かったところや似ているところを話し合う。 <p>◎ 手紙はまだ届いていないのに、幸せなのはなぜでしょう。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3 自分の考えをノートに書く。 <p>予想される児童の反応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・聞いただけでうれしくなったから。 ・手紙を待つのが楽しみになったから。 ・かえるくんが書いた手紙だから。 	<ul style="list-style-type: none"> ・机間指導により、指名計画を立てる。 ・黒板に貼った本文に記していく。 ・本文の記述をもとに発表させる。 ・自分なりの言葉でまとめを書かせる。 ・自分の考えを出し合わせる。

		<p>・かえるくんといっしょに待っていたから。 4 発表し合う。</p> <p>9 本時の課題を解決し、まとめる。 【まとめ】</p> <p>しあわせそうに読めばよい。</p>	<p>・課題に対応するようにまとめさせる。</p>
ふりかえる5分	自己評価	<p>10 解決過程や結果のよさを味わう学習活動をする。 ボ登場人物の様子（挿絵） つ自分がペープサート劇をするお話に音読の工夫を書く。</p> <p>11 自己の問題解決の経験をふり返る。 ・本時の中で、どの意見や考え方が問題解決に結び付いたかをふり返る。</p> <p>宿 家庭で宿題に取り組む。</p>	<p>・それぞれの劇をする本を用意させる。 ・本時の学びが活動につながるように、ペープサート劇の工夫を台本に書かせる。 ・個別指導を行い、声かけをする。 ・授業の最初ではわからなかったことや気付かなかったことが理解できた過程をふり返ることで問題解決のよさを味わう。 ・数名の活動の様子を紹介する。 ・本時の学びを定着させる宿題を作成する。</p>

(4) 評価

○場面の様子を読み取り、音読の仕方を工夫することができたか。

(5) 板書計画

<p>めあて 音読げきをしよう</p> <p>かだい 音読げきで、一年生にお話をしようかしよう。</p> <p>見通し 「とてもいいお手紙だ」は、どのように読めばいいだろうか。</p> <p>予想 うれしそうに読む</p> <p>方法 ・本文を読む ・ようすがわかることばに線をひく</p> <p>一人調べ ねりあげる</p>	<p>(本文)</p>	<p>まとめ 手紙はまだとどいてないのに、なぜしあわせなのだろうか。</p> <p>ポイント しあわせそうに読めばよい。</p> <p>二人のきより つなげる げきをするお話</p> <p>ふりかえる</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------